

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスポアポコ		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 8日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2026年 1月 8日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	長期休暇期間のスクール型支援	各種学校の夏休み・冬休み・春休みなどの長期休暇期間には、日中活動を中心としたスクール形式のプログラムを実施しています。生活リズムの維持や社会性の向上を目的とした活動を取り入れ、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりに努めています。また、長期休暇中の継続的な支援は、保護者の就労支援にもつながる重要な役割を担っています。	今後は、長期休暇期間のスクール形式の活動について、子どもの特性や発達段階に応じたプログラムの充実を図るとともに、体験活動や社会性を育む活動を取り入れながら支援内容の質の向上に努めていきます。 また、保護者や学校との連携をより一層深め、安心して通所できる環境づくりと保護者の就労支援につながる体制の充実を図っていきます。
2	障がい者支援施設が併設されているとともに、グループ内事業所(幼稚園、保育園)との交流を図っている。	当事業所は、障がい者支援施設が併設されている環境を活かし、利用者同士の交流を通して多様な人との関わりを学ぶ機会を大切にしています。 また、グループ内の幼稚園や保育園との交流を行い、年齢の異なる子どもたちとの関わりを通して社会性や思いやりの心を育む取り組みを行っています。	今後は、併設されている障がい者支援施設との交流をより計画的に行い、多様な人との関わりを通して思いやりや社会性を育む機会を増やしていきます。 また、グループ内事業所である幼稚園や保育園との交流についても、季節行事や体験活動などを通して交流の機会を広げ、子どもたちが安心してさまざまな人と関わる環境づくりを進めていきます。
3	入浴支援サービスの提供	当事業所では、日常生活支援の一環として入浴支援サービスを提供しています。 利用者一人ひとりの身体状況や特性に配慮し、安全面やプライバシーに十分配慮しながら支援を行っています。 入浴を通して清潔保持や心身のリフレッシュにつなげるとともに、生活習慣の形成や自立に向けた支援にも取り組んでいます。	今後は、利用者の状態やニーズに応じた入浴支援方法の見直しを行い、安全で安心して利用できる環境づくりをさらに進めていきます。 また、職員間で支援方法の共有や研修を行い、入浴支援の質の向上を図るとともに、利用者が安心して入浴できる体制の充実にも努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	日々の活動の様子や支援内容について、保護者に十分伝えきれていない部分があると感じています。	日々の支援は行われているものの、支援業務や送迎対応など日常業務が多い中で、活動の様子を記録・整理し保護者へ発信する時間の確保が十分でないことが要因の一つと考えられます。 また、写真や通信、SNS等を活用した情報発信の方法が十分に整理されておらず、活動の様子を継続的に発信する仕組みづくりが十分ではない点も影響していると考えられます。	今後は、日々の活動の様子や支援内容が保護者に分かりやすく伝わるよう、写真や通信、ホームページ等を活用した情報発信の充実を図っていきます。 また、活動の記録や写真の共有方法について職員間でルールを整理し、継続的に発信できる体制づくりを進めていきます。あわせて、連絡帳や面談等を通して保護者との情報共有をより丁寧に行い、子どもたちの成長や日々の様子が伝わるよう取り組んでいきます。
2			
3			